

2026 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー
 代表者名 代 表 取 締 役 白 岩 直 人
 (東証 プライム市場・コード:7172)
 問合せ先 経 営 企 画 部 長 高 山 太 志
 (TEL. 03-6550-9307)

日本資産運用基盤株式会社に対する追加出資のお知らせ

当社は、本日、金融機関及び金融事業者向けの事業支援プラットフォームを運営する日本資産運用基盤株式会社(以下、JAMP)に対し、第三者割当増資の引き受けによる 2 億円の追加出資を行いましたので、お知らせいたします。当該引き受けによる当社の出資比率は 24.7%となり(本日時点)、JAMP は当社の持分法適用会社となります。

記

1. 出資の目的

当社グループは、「金融を通じて社会に貢献する企業でありつづける」を経営理念とし、金融商品の組成・販売・運営事業、プライベート・エクイティ投資事業、並びに各種アドバイザリーサービス等を展開する企業グループです。長年に渡りお客様の様々な課題解決に向けたソリューション事業を手掛けており、証券・信託機能も持つ総合金融機関として着実に実績を積み上げて参りました。

一方、JAMP は、資産運用関連ビジネスを営む金融事業者に対し、事業コンサルティングから金融商品取引業等の登録支援、内部管理態勢整備・運営サポート、投資信託・一任サービス事務アウトソーシング、投資助言等のソリューションを提供し、その効率的な事業立上げや運営の支援等に注力しております。さらに、金融機関向け GBA(*1)事業推進プラットフォームの提供や資産運用事業への参入障壁を大幅に低くする機能であるファンドマネジメントカンパニー(FMC)(*2)を開始するなど画期的な事業を展開しております。

今回の追加出資により、当社グループは JAMP とのパートナーシップをさらに強化し、双方が有する各種金融機能やネットワークの相互活用を加速する事で、資産運用分野全般への新たなソリューションの創造・提供を推進してまいります。

(*1)ゴールベース型資産運用(GBA)とは、従来型の「商品・サービス売り」ではなく、金融機関が、下記のプロセスに基づいたサービス提供を行うことの総称。

- ① 顧客それぞれの人生設計上のゴール設定のアドバイスを実施
- ② アドバイス内容に沿った運用プランニングを設定し、運用を実施
- ③ 運用状況のフォローと顧客意向の確認、ゴール修正などのアドバイスを継続

(※2)ファンドマネジメントカンパニー(FMC)とは、ファンド事業(特に投資信託事業)のミドル・バックオフィス機能の提供を行う会社を指す。参入障壁が極めて高い投資運用事業において、ミドル・バックオフィス機能を分離することで国内独立系や外資系の新規参入および既存事業者の事業効率化に貢献する。

2. JAMP の概要(2026 年 7 月30 日時点)

(1) 名称	日本資産運用基盤株式会社 英語名:JAMP Corporation
(2) 本店所在地	東京都千代田区神田錦町 3-17-1 廣瀬ビル 4 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大原啓一
(4) 事業内容	資産運用事業基盤ソリューションの提供
(5) ホームページ	https://www.jamplatform.com/
(6) 設立年月日	2019 年 1 月
(7) 大株主	同社役職員 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー 株式会社 QUICK あおぞら企業投資 東京センチュリー株式会社 SCSK 株式会社

関連リリース

株式会社日本資産運用基盤グループに対する出資のお知らせ(2024 年11月28日開示)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7172/tdnet/2535009/00.pdf>

日本資産運用基盤株式会社とのゴールベース型資産運用普及に関する業務提携契約締結に関するお知らせ(2025年3月31日開示)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7172/tdnet/2588220/00.pdf>

3. 業績への影響

現時点において、現時点において、本件による業績に与える影響は軽微です。

以上

本件に関する問合せ先
広報・IR室
TEL:03-6550-9307